

Kilimanjaro Shimilangwada

Shimilangwada (シミラングワダ) は、1989年にドイツ人女性によって、ヴワワ地域で2番目に古い農園として設立されました。その後、2017年にタンザニア人起業家の手に渡り、現在では130エーカー(526,091㎡)の敷地でコーヒーを栽培するに至りました。ここで働く人たちの多くは近隣の村に住んでおり、男女関わらずそれぞれの得意な分野でコーヒー生産を支えています。ピーク時期の収穫や栽培の仕事は近隣の村の人々によって支えられており、経験や技術もその地で蓄積されています。また、このソングウェ州は農業が盛んでトウモロコシや豆も多く栽培し、人々の食卓を支えています。

この地域は天候パターンが安定しないことと、降雨量が減っていることが近年の問題となっています。そういった点から、現地からは「水やり等をがんばっている」という情報が入ってきています。

「水やり」とだけ受け取ると、非常に簡素な作業のようにも思えますが、日本のように設備も整っていない環境下で、130エーカーの敷地(東京ドームのグラウンドの40倍強)での水やりは、大変な作業量だということが推測できます。コーヒー栽培に適した環境を維持し、さらに品質の良いコーヒーを栽培していくのはなかなか大変なことです。

パルピング後は72時間かけて発酵します。夜間は発酵に必要な温度を保つため、タンクにカバーがかけられています。そして、選別かけられた後、アフリカンベッドで太陽の下ゆっくりと乾燥します。そうして栽培されたコーヒーは、確実に年々品質向上に努めているとともに、安定的に良いコーヒーを産出しています。

Kilimanjaro single origin

品名：タンザニア キリマンジャロ AA TOP シミラングワダ農園 / 地域：タンザニア南西部、ソングウェ州、ヴワワ
農園名：Shimilangwada (シミラングワダ農園) / 農園主：Mr. Nzunda (ンズンダ氏)
生産地標高：1540m ~ 1600m / 気温：19℃ ~ 28℃ / 収穫期：6月 ~ 8月
品種：Nilson、Kent、Compact / 精製方法：フルウォッシュ